



# Cisco UCS Director Baremetal Agent の設定

この章は、次の項で構成されています。

- [ネットワーク設定オプションについて](#), 1 ページ
- [管理と PXE のための単一のネットワーク](#), 2 ページ
- [管理と PXE のための個別のネットワーク](#), 3 ページ
- [Cisco UCS Director Baremetal Agent の設定](#), 4 ページ
- [Baremetal Agent アカウント用の DHCP サーバの設定](#), 6 ページ
- [Baremetal Agent サービスの開始および停止](#), 8 ページ
- [PXE ネットワーク用のインターフェイスの設定](#), 8 ページ
- [デフォルトの Baremetal Agent アカウントの変更](#), 9 ページ
- [デフォルトの Samba ユーザパスワードの変更](#), 9 ページ
- [Baremetal Agent アカウントに関するログの表示](#), 10 ページ
- [Baremetal Agent アカウントに関する DHCP ログの表示](#), 10 ページ

## ネットワーク設定オプションについて

Cisco UCS Director Baremetal Agent では、次のネットワーク設定オプションを選択できます。

- 管理および Preboot Execution Environment (PXE) 用の単一ネットワーク
- 管理と PXE のための個別のネットワーク

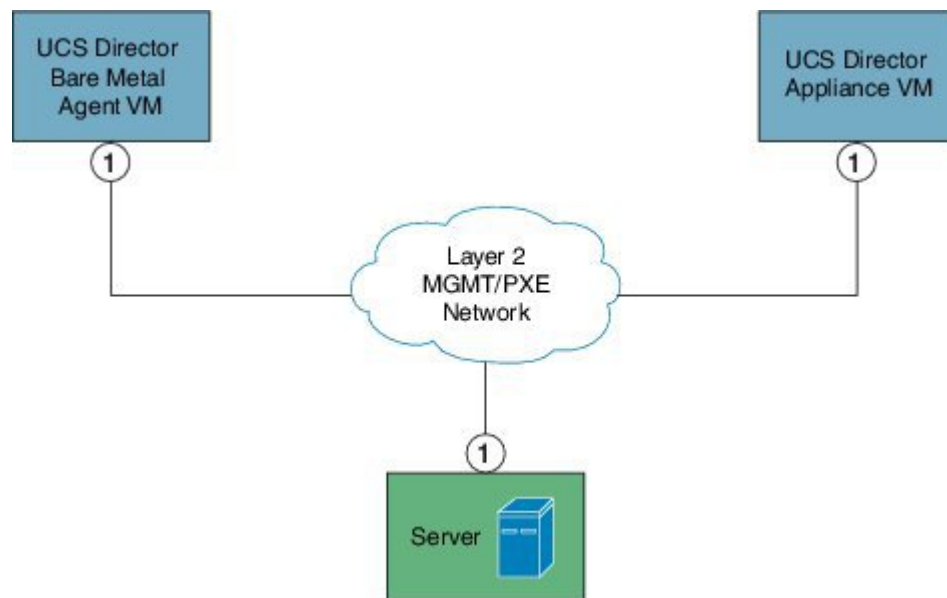
ご使用の環境の要件に最適なネットワーク設定オプションを選択してください。

## 管理と PXE のための単一のネットワーク

使用する環境で、次のものを同じネットワーク インターフェイスおよびレイヤ 2 ネットワーク上でホストできる場合は、このネットワーク設定オプションを選択することをお勧めします（次の図を参照）。

- Baremetal Agent から提供されるサービス（DHCP、TFTP、HTTP など）
- Baremetal Agent と Cisco UCS Director またはその他のデバイスやアプライアンスとの間の管理トラフィック

図 1: 単一のネットワークのサンプルトポロジ



## 単一のネットワーク設定の前提条件

単一のネットワーク設定を使用して Baremetal Agent を設定する場合は、環境が次の前提条件を満たしていることを確認します。

- 該当する『[Cisco UCS Director installation guide](#)』の説明に従って Cisco UCS Director がインストールされ、ネットワーク インターフェイスが設定されている。
- Cisco UCS Director は、Web ブラウザ経由で到達可能で、ログインすることができる。
- 『[Cisco UCS Director Baremetal Agent インストールおよびコンフィギュレーションガイド](#)』の説明に従って Baremetal Agent がインストールされ、それ以外の設定は行なわれていない。

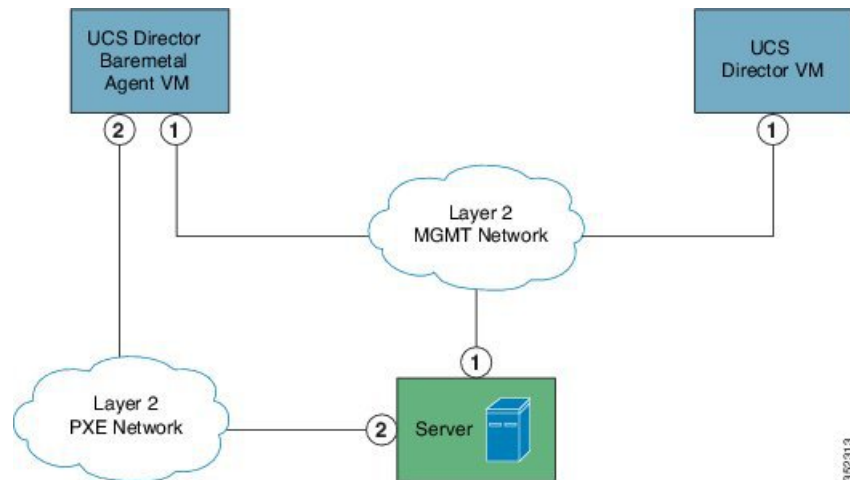
- 必要な単一の管理および PXE VLAN がプロビジョニングされ、かつ、仮想マシン (VM) を接続するか、VM で使用できる、仮想ポートグループやポートプロファイルとして使用可能になっています。

## 管理と PXE のための個別のネットワーク

使用する環境で、次のものを同じネットワーク インターフェイスおよびレイヤ 2 ネットワーク上でホストできない場合は、このネットワーク設定オプションを選択することをお勧めします (下の図を参照)。

- PXE ネットワーク上の Baremetal Agent から提供されるサービス (DHCP、TFTP、HTTP など)
- 管理ネットワーク上の Baremetal Agent と Cisco UCS Director またはその他のデバイスやアプリケーションとの間のトラフィック

図 2: 個別の PXE ネットワークと管理ネットワークのサンプル トポロジ



## 個別のネットワーク設定の前提条件

個別のネットワーク設定を使用して Baremetal Agent を設定する場合は、環境が次の前提条件を満たしていることを確認します。

- 該当する『[Cisco UCS Director installation guide](#)』の説明に従って Cisco UCS Director がインストールされ、ネットワーク インターフェイスが設定されている。
- Cisco UCS Director Baremetal Agent が Web ブラウザ経由で到達可能で、ログインすることができる。
- Baremetal Agent がインストールされており、追加の設定が実行されていない。

- 次のネットワークがプロビジョニングされ、かつ、VM に接続するか、VM を活用できる、仮想ポートグループやポートプロファイルとして使用できる。
  - 管理 (MGMT) ネットワーク : Baremetal Agent と Cisco UCS Director の間のトラフィックに使用されます。
  - PXE ネットワーク : PXE サービストラフィック (DHCP、HTTP、TFTP など) に使用されます。

## Cisco UCS Director Baremetal Agent の設定

### はじめる前に

Cisco UCS Director Baremetal Agent を設定する前に、次の手順を実行します。

- Baremetal Agent がインストールされていることを確認します。
- Baremetal Agent VM が完全に起動し、VM コンソールが閉じていることを確認します。Baremetal Agent VM の IP アドレスが必要です。
- 適切な VLAN を使用して、単一のまたは別々の PXE ネットワークと管理ネットワークの設定をサポートするために必要な環境をセットアップします。
- 必要な DHCP サービスを提供するには、少なくとも 1 つの DHCP サービスが Baremetal Agent と同じ PXE VLAN に存在することを確認し、DHCP サーバを適切な IP アドレス範囲で設定します。

### 手順

- ステップ 1** メニューバーで、[管理 (Administration)] > [物理アカウント (Physical Accounts)] の順に選択します。
- ステップ 2** [ベアメタルエージェント (Bare Metal Agent)] タブをクリックします。
- ステップ 3** [Baremetal Agent アプライアンスの追加 (Add Baremetal Agent Appliance)] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。

名前	説明
[アカウント名 (Account Name)] フィールド	この Baremetal Agent アカウントに割り当てる名前。

名前	説明
[管理/PXEアドレス (Management/PXE Address) ] フィールド	Baremetal Agent の管理ネットワークに割り当てられた IP アドレス。設定で管理ネットワークと PXE ネットワーク用に単一のネットワークを使用する場合は、この IP アドレスが PXE アドレスとして自動的に割り当てられます。  (注) このアドレスは Cisco UCS Director から到達可能である必要があります。
[ログイン ID (Login ID) ] フィールド	Baremetal Agent へのログインに使用できる管理権限を持つアカウント。
[パスワード (Password) ] フィールド	アカウントのパスワード。
[ベアメタルエージェントは管理トラフィックと PXE トラフィックに対して別々のインターフェイスを使用する (Baremetal Agent uses Different Interfaces for Management and PXE Traffic) ] チェックボックス	設定で PXE サーバ用のネットワークと Traffic Manager をホストする管理ネットワークを別々のネットワークにする場合に、このボックスをオンにします。
[PXE インターフェイスアドレス (PXE Interface Address) ] フィールド	設定で別々のネットワークを使用する場合の Baremetal Agent PXE ネットワークの IP アドレス。  (注) このフィールドは、[ベアメタルエージェントは管理トラフィックと PXE トラフィックに対して別々のインターフェイスを使用する (Baremetal Agent uses Different Interfaces for Management and PXE Traffic) ] チェックボックスがオンになっている場合にのみ表示されます。
[説明 (Description) ] フィールド	(オプション) この Baremetal Agent の説明。
[ロケーション (Location) ] フィールド	(オプション) この Baremetal Agent の場所 (物理的な場所など)。
[データベースアドレス (Database Address) ] ドロップダウン リスト	この Baremetal Agent が使用する Cisco UCS Director データベースに関連付けられた IP アドレスを選択します。  (注) Baremetal Agent をマルチノード展開用に設定する場合は、インベントリ データベース ノードの IP アドレスを選択します。

ステップ 4 [送信 (Submit) ] をクリックします。

#### 次の作業

DHCP サーバを Baremetal Agent 用に設定します。

## Baremetal Agent アカウント用の DHCP サーバの設定



(注) マルチホーム DHCP 設定の場合は、この手順を使用して、DHCP サーバの最初のサブネットを設定します。残りのサブネットについては、DHCP 設定ファイル (etc/dhcpd.conf) を手動で編集する必要があります。

#### はじめる前に

必要な DHCP サービスを提供するには、少なくとも 1 つの DHCP サービスが Baremetal Agent と同じ PXE VLAN に存在することを確認します。適切な IP アドレス範囲で DHCP サーバを設定します。DHCP サーバは TFTP サーバと組み合わせて、PXE サーバとの通信に使用されます。

#### 手順

- ステップ 1 メニューバーで、[管理 (Administration) ] > [物理アカウント (Physical Accounts) ] の順に選択します。
- ステップ 2 [ベアメタルエージェント (Bare Metal Agent) ] タブをクリックします。
- ステップ 3 DHCP サーバを設定する Baremetal Agent アカウントの行をクリックします。
- ステップ 4 [サービス ステータス (Service Status) ] をクリックして、Baremetal Agent アカウントのサービスが停止していることを確認します。
- ステップ 5 [DHCP の設定 (Configure DHCP) ] をクリックします。
- ステップ 6 [DHCP の設定 (Configure DHCP) ] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力して、[送信 (Submit) ] をクリックします。
  - DHCP サブネット
  - DHCP ネットマスク
  - DHCP 開始 IP
  - DHCP 終了 IP
  - ルータ IP アドレス

DHCP IP アドレスの割り当てが更新され、DHCP サービスが再起動されます。

**ステップ 7** Baremetal Agent アカウントの行をクリックして、[サービスの開始 (Start Services)] をクリックします。

**ステップ 8** サービスが開始したら、次の手順を実行します。

- [ステータス (Status)] 列のアカウントのステータスがアクティブになっていることを確認します。
- [有効になっているサービス (Enabled Services)] 列にすべてのサービスが実行中と表示されていることを確認します。このステータスがいずれかのサービスが停止していることを示している場合は、DHCP サーバの設定を確認してやり直してみてください。
- [サービス ステータス (Service Status)] をクリックして、予想されるすべてのサービスのステータスがオンになっていることを確認します。
  - Baremetal Agent アプライアンスのネットワーク サービス ステータス
  - Baremetal Agent アプライアンスからのデータベース接続ステータス

---

#### 次の作業

PXE ブート リクエストをセットアップします。

## Baremetal Agent アカウントの DHCP 設定の表示

#### 手順

---

**ステップ 1** メニューバーで、[管理 (Administration)] > [物理アカウント (Physical Accounts)] の順に選択します。

**ステップ 2** [ベアメタル エージェント (Bare Metal Agent)] タブをクリックします。

**ステップ 3** DHCP 設定を表示する Baremetal Agent アカウントの行をクリックします。

**ステップ 4** [DHCP設定の表示 (View DHCP Configuration)] をクリックします。  
[DHCP設定の表示 (View DHCP Configuration)] オプションにアクセスするには、ボタン バーの端にある下矢印をクリックする必要があります。

[DHCPサーバ構成の表示 (View DHCP Server Configuration)] ウィンドウに、アカウントの DHCP サーバ コンフィギュレーション ファイルの内容が表示されます。

---

## Baremetal Agent サービスの開始および停止

### 手順

- 
- ステップ 1** メニューバーで、[管理 (Administration)] > [物理アカウント (Physical Accounts)] の順に選択します。
- ステップ 2** [ベアメタルエージェント (Bare Metal Agent)] タブをクリックします。
- ステップ 3** サービスを開始または停止する Baremetal Agent アカウントの行をクリックします。
- ステップ 4** 次のいずれかをクリックします。
- サービスの開始
  - サービスの停止
- ステップ 5** [サービスステータス (Service Status)] をクリックして、[有効になっているサービス (Enabled Services)] 列に表示されたステータスを見て、サービスが想定どおりに開始または停止していることを確認します。
- サービスが開始しない場合は、[有効なサービス (Enabled Services)] 列に表示されたステータスを確認してください。このステータスが、サービスが有効になっていないことを示している場合は、DHCP サーバの設定を確認してやり直してみてください。
- 

## PXE ネットワーク用のインターフェイスの設定

Baremetal Agent で使用される PXE ネットワークの IP アドレスを変更または追加する場合に使用できます。

### 手順

- 
- ステップ 1** メニューバーで、[管理 (Administration)] > [物理アカウント (Physical Accounts)] の順に選択します。
- ステップ 2** [ベアメタルエージェント (Bare Metal Agent)] タブをクリックします。
- ステップ 3** PXE ネットワーク用のインターフェイスを設定する Baremetal Agent アカウントの行をクリックします。
- ステップ 4** [インターフェイスの設定 (Configure Interface)] をクリックします。
- ステップ 5** [PXE インターフェイスの設定 (Configure PXE Interface)] ダイアログボックスで、次のフィールドに値を入力します。
- a) [インターフェイス名 (Interface Name)] ドロップダウンリストから、PXE ネットワークに使用するインターフェイスを選択します。



- b) PXE ネットワークの IP アドレスとサブネット マスクを入力します。
- c) [送信 (Submit) ] をクリックします。

## デフォルトの Baremetal Agent アカウントの変更

最初に作成した Baremetal Agent アカウントがデフォルトのアカウントとして指定されます。このアカウントは、従来のワークフローでデフォルトとして使用されます。従来のワークフローで別のアカウントを使用するには、その Baremetal Agent アカウントをデフォルトとして指定する必要があります。

### 手順

- ステップ 1 メニューバーで、[管理 (Administration) ] > [物理アカウント (Physical Accounts) ] の順に選択します。
- ステップ 2 [ベアメタルエージェント (Bare Metal Agent) ] タブをクリックします。
- ステップ 3 デフォルトとして指定する Baremetal Agent アカウントの行をクリックします。
- ステップ 4 [デフォルト BMA の設定 (Set Default BMA) ] をクリックします。

## デフォルトの Samba ユーザ パスワードの変更

Baremetal Agent の新規インストールには、デフォルトの Samba ユーザが付属しています。デフォルトの Samba パスワードを変更するには、changePasswdSmb.sh シェルスクリプトを使用します。

### 手順

- ステップ 1 ルートパスワードを使用して Shell Admin にログインします。
- ステップ 2 /opt/infra/ ディレクトリに移動します。
- ステップ 3 シェルスクリプト changePasswdSmb.sh を実行します。
- ステップ 4 [smbuser 用の Samba パスワードを入力してください : (Enter samba password for smbuser:)] プロンプトで新しいパスワードを入力します。

例 :

```
[root@localhost infra]#  
[root@localhost infra]#  
[root@localhost infra]#  
[root@localhost infra]# ./changePasswdSmb.sh
```

```
Enter samba password for smbuser:
```

---

## Baremetal Agent アカウントに関するログの表示

### 手順

---

- ステップ 1 メニューバーで、[管理 (Administration)] > [物理アカウント (Physical Accounts)] の順に選択します。
  - ステップ 2 [ベアメタルエージェント (Bare Metal Agent)] タブをクリックします。
  - ステップ 3 ログを表示する Baremetal Agent アカウントの行をクリックします。
  - ステップ 4 [Baremetal Agent ログの表示 (View Baremetal Agent Logs)] をクリックします。  
[Baremetal Agent ログの表示 (View Baremetal Agent Logs)] オプションにアクセスするには、ボタンバーの端にある下矢印をクリックする必要があります。  
[Baremetal Agent ログの表示 (View Baremetal Agent Logs)] ウィンドウに、アカウントに関するログが表示されます。
- 

## Baremetal Agent アカウントに関する DHCP ログの表示

### 手順

---

- ステップ 1 メニューバーで、[管理 (Administration)] > [物理アカウント (Physical Accounts)] の順に選択します。
  - ステップ 2 [ベアメタルエージェント (Bare Metal Agent)] タブをクリックします。
  - ステップ 3 DHCP ログを表示する Baremetal Agent アカウントの行をクリックします。
  - ステップ 4 [DHCP ログの表示 (View DHCP Logs)] をクリックします。  
[DHCP ログの表示 (View DHCP Logs)] オプションにアクセスするには、ボタンバーの端にある下矢印をクリックする必要があります。  
[Bare Metal Agent DHCP ログの表示 (View Baremetal Agent DHCP Log)] ウィンドウに、アカウントに関する DHCP サーバ ログの内容が表示されます。
-